

第6章

森林を体験する



名峰安達太良山の中腹、標高600mにある
「ふくしま県民の森 フォレストパークあだたら」。
ここでは、過去～現在～未来へと続く
「ふくしまの森林と私たち人間」の関わりを、
実際に森林の中で体験することができます。

ふくしま森林文化企画展に 参加させていただきます

ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団

理事長 檜村 利道

このたび企画されました「ふくしま森林文化企画展」に、私どもが管理しているふくしま県民の森も参加させていただくことになりました。ふくしま県民の森は、福島県民が森とふれあうなかで自然の大切さを学ぶ場として設定されたものです。私どもはこの目標に沿って、今までいろいろなイベントを企画し、実施してきました。ふつうにいう展示は森林館に常設のものがありますが、この機会に新たに特別に展示できる資料の準備はありません。そこで、企画展としてはやや異例になりますが、生きている森を基礎に、今までに行ってきたなかから精選して、皆さんが参加する実践型のイベントを、心を込めてお世話することにしました。

森林文化は古くから郷土の自然とともに生きる文化として培われてきたものです。しかし、現今の世界的経済のなかでは、地域の自立性とともに消えようとしています。それで世界的経済だけの世の中になり、地域の自立が保障されなくなったらどうなるか、考えると心穏やかではられません。地域には地域の自然があり、その自然と調和した生活がありました。これを伝承して今に生かすことを、私たちはもっと真剣に考えなくてはなりません。たしかに古くて現代にはなかなか合わなくなっている古来の森林文化を、生きている森のなかでまずは実践してみて、考えてみる機会をつくり、県民の皆さんに提供しよう、それが私どもの企画です。そこでの主役は参加される皆さんになります。お子様を含めて県民の皆さんの積極的なご参加をお待ち申し上げます。

森林を知る

森林と共生するには、まず森を知ること 魅力あふれる森林の生きものを観察

森林を知る

森林には、様々な生き物が生息しています。ここでは、森林を形づくる「樹木」とそこに暮らす「昆虫」の観察を行います。

初夏のツリー・ウォッチング

主催：ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団
講師：富田昇さん（東北大学大学院）
参加対象：植物、特に樹木に関心のある方で、山道を散策可能な方
開催日時：平成22年6月29日（火）10:00～14:00
開催場所：遠藤ヶ滝遊歩道（杉田川源流）
定員：20名
参加費：無料
趣旨：新緑の森を歩きながら、森林の成り立ち、森林の中での生きもの同士の関係などについて観察します。杉田川源流に沿った散策路（遠藤ヶ滝遊歩道）を歩きます。



夜の森 昆虫ウォッチング

主催：ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団
協力：福島虫の会
講師：福島虫の会会員
参加対象：昆虫観察に興味のあるお子さんとその父兄
開催日時：平成22年7月24日（土）17:00～20:00
と7月25日（日）9:00～12:00
開催場所：ふくしま県民の森 フォレストパーク
あだたら 森林館周辺の林地
定員：親子10組
参加費：無料
趣旨：日頃は体験できない「夜の森林」に生活する昆虫を観察します。ライトトラップを使用し、光に集まる昆虫を観察します。夜のうちに地表に仕掛けたトラップは、翌朝、回収します。地面を歩き回る虫たちに出会えることでしょう。



森林で楽しもう

森林の中でこんなこともできます 森林と人、人と人、地域と人との交流

あだたらの森ミュージカル合宿

- 主催：ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団
講師：モンデンモモさん（ミュージカル・クリエイター、
歌手、音楽学校の講師）
協力：モンデンモモを育てる会
モンデンビューロー福島
モンデンモモさんの教え子の皆さんほか
参加対象：森の中で、様々な人と交流しながら音
楽活動をしたい県内外の親子
開催日時：平成22年8月6日（金）13:00
～8月8日（日）15:00
開催場所：フォレストパークあだたら一帯の施設
定員：地元親子10組、東京親子10組
参加費：
地元参加 宿泊無し：@6,000円/大人 @5,500円/小人
（音楽レッスン代、食事代、資料代含む）
宿泊有り：@12,000円/大人 @10,000円/小人
（音楽レッスン代、宿泊料、食事代、資料代含む）
東京から参加 @15,000円/大人 @12,000円/小人
（東京往復交通費、音楽レッスン代、宿泊料、食事代、資料代含む）

趣旨：森林という場の持つ素晴らしさ、可能性を活
用し、首都圏と福島県、県内都市部と農村
部との子供の交流を図る。安達太良の森林
と人との交流を図る。音楽の達人、森林の
達人、農業の達人と若い人の交流を図る。
コテージに宿泊しながら歌唱、演技などの
レッスンを専門家から受け、森林の中での
ミュージカルを上演する。たった3日間で！
モンデンモモさん（指導者）のマジック
にかかると、初めての子どもミュージシャン
になれる。これも森林の持つ素晴らしいパ
ワーか！？



森林の恵み

森林から生まれ、育んだ恵み



農林水産物や加工品の紹介と直売

- 主催：ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団
協力：大玉村
参加対象：どなたでも
開催日時：平成22年8月11日（水）～8月15日（日）
開催場所：ふくしま県民の森 フォレストパーク
あだたら ビジターセンター前
定員：なし
趣旨：福島県の森林が生み出した様々な恵みを
紹介し、販売。米や野菜・果物、キノコ、
ハチミツなどの農産物、加工品。ウッ
ディークラフトなど林産物や加工品。

森林で暮らす

薪や炭などのバイオマスを活用すること 森林に優しいエコロジーなキャンプ

森林に優しい暮らしとは？

地球温暖化や生物多様性の維持など、私たち人類は、様々な環境問題に直面しています。人にとってだけでなく、地球の環境に優しい暮らしが、今、求められています。

ふくしま県民の森 フォレストパークあだたらでは、実際に森林の中で暮らすことで、森林に優しい暮らしを始めてみようと考えています。

エコ・キャンプ教室

主催： ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団

協力：福島県キャンプ協会

開催日時：平成22年6月12日(土) 11:00

～ 6月13日(日) 11:30

開催場所：ふくしま県民の森

ユースキャンプ場およびその周辺

定員：親子10組

対象：キャンプ初心者

趣旨：自然環境に優しく、森林の自然を楽しむためのエコキャンプのノウハウを提供。テントやキャンプ用品は無償レンタル。

内容：森林に優しくするためには、

- 1) 森林の仕組みをよく知ること
- 2) 森林の中で排出物を減らすこと
- 3) 森林の中でエネルギーの消費を抑えること

などを実行します。

エコ・キャンプ教室では、

地面のすぐ上にテントを張ることで、森林の息吹を肌で感じることができるようになります。地面の温度、森林の空気の匂い、風の音、生物の息遣いなど…。

暮らしの中で、余りものが出ないよう工夫した調理をします。水の使用も最小限に抑えるよう、さまざまな工夫をこらします。

食事を作るにも、闇夜を明るくするにも、極力化石燃料や電気を使わずに暮らします。

森林の有効活用にもつながらる森林資源の「木材」を使い、調理や照明のエネルギーとします。

福島県キャンプ協会のインストラクターが、テントの設営、撤去やエコクッキング、森林との楽しい触れ合い方などを指導します。



森林の活用

私たちの暮らしを豊かにする森林 木やツルなど森林資源の活用

キノコをつくろう(キノコ植菌体験)

主催： ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団

協力： 福島県きのご振興センター

講師： 福島県きのご振興センター

参加対象：キノコ栽培やキノコ観察に関心のある人、親子

開催日時：

1回目：平成22年7月7日(水) 10:00～13:00

一般対象

2回目：平成22年7月11日(日) 10:00～13:00

親子対象

開催場所：ふくしま県民の森 フォレストパーク
あだたら 森林館周辺の林地

定員：各30名

参加費：無料

趣旨：キノコの植菌(ムラサキシメジ)を体験しながら、森林^{もり}の中でのキノコの役割について学ぶ。また、森林^{もり}の恵みであるキノコを試食しながら、おいしい食べ方も学ぶ。

炭焼きのすべて

主催： ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団

協力： 大玉村

参加対象：炭焼きに関心があり、実際に炭焼きを試してみたい人、炭を活用したい人

開催日時：平成22年7月2日(金) 10:00～16:00

と7月3日(土) 9:00～12:00

開催場所：ふくしま県民の森 フォレストパーク
あだたら 森林館周辺の林地

定員：20名

参加費：無料

趣旨：昔懐かしい炭焼きも、未来の環境保全

に役立つ技術や成果がぎっしり詰まっている。「火入れ」から「炭出し」までの一連の作業を体験しながら、炭焼きの技術の習得を目指すとともに、これからの炭の活用方法についても提案する。

ツルを使っての道具作り(カゴ編み)

主催： ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団

協力： 大玉村

参加対象：ツル細工などに関心のある方

開催日時：平成22年8月25日(水) 10:00～15:00

開催場所：ふくしま県民の森 フォレストパークあだたら

定員：20名

参加費：無料

趣旨：かつて、私たち東北地方の先祖は、森林の中から材料を調達し、普段の生活用具を作ってきた。ツル細工で現在の暮らしに潤いをプラスする。

親子で遊べる遊具作り

主催： ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団

協力： 大玉村

参加対象：親子で一緒に昔ながらの遊具を作りたい方

開催日時：平成22年8月28日(土) 10:00～12:00

開催場所：ふくしま県民の森 フォレストパークあだたら

定員：親子10組

参加費：無料

趣旨：オモチャはおもちゃ屋さんで...、ではなく、世界に一つだけのオモチャを、山の木を使って作る。おじいちゃんには懐かしく、お父さんやお子さんにはびっくりのオモチャで、世代を超えて遊ぶ。

森林をまもる

生活に密着した地域の森林を手入れし、守るためには？

森林を守る

森林と人とは、長い歴史の中で密接に関わりながら地方ごとに特色のある文化を形成してきた。近年は、生活様式の変化に伴い、森林と人との関係が希薄となってきた。特に人々の生活に密着した地域の森林＝里山は、人の手が入ることで一定の姿が維持されてきたが、今やその価値が忘れ去られ、荒廃の一途をたどっている。

一方で、身近な自然に関心を持ち、地域の大切な資源として里山を活用しようとする人たちが各地で活躍し始めている。

多様な森林の価値の中で、環境教育や地域再生などの目的を果たすための森林をどのように考え、どのように維持し守っていくのか。

ここでは、森林や林業、人と森林との関係について、新たな角度からの取り組みを紹介する。



地域のための森林整備講座

主催：ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団

協力：福島県県北農林事務所

講師：福島県県北農林事務所ほか

参加対象：里山の保全や地域再生に関心のある人で

森林整備のノウハウを習得したいと考えている人、環境教育活動に関心のある人

開催日時：平成22年7月14日(水) 9:00～15:00

開催場所：ふくしま県民の森 フォレストパークあだたら

定員：20名

参加費：無料

趣旨：新たに森づくりの取り組みを始める人を対象として、目指すべき森林の姿の考え方や森林整備の知識・技術等について紹介し、地域での森林ボランティア活動を進めるための考え方と技術の習得方法を紹介する。室内での講義と実際に道具を使いながらのフィールドワーク(実践)を行う。

内容：地域の森林の現状と森林づくりの考え方について
森林整備の作業種類と作業方法
森林整備のための道具の種類と使い方
林業労働安全衛生
森林ボランティア活動について
森林の現況調査
森林整備の実技
新しい森林づくりについて



協力者一覧 順不同 敬称略

個人 富田 昇 モンデンモモ

団体 福島虫の会 大玉村 福島県キャンプ協会 福島県きのこと振興センター 福島県県北農林事務所